

第21回生涯学習フェスティバル報告書

(2015年12月6日 産業文化センターにて)

入間市環境まちづくり会議
地球温暖化防止部会

1. ごみひろい隊

100回目を迎えたごみひろい隊の紹介を行った。



ごみひろい隊のメンバー

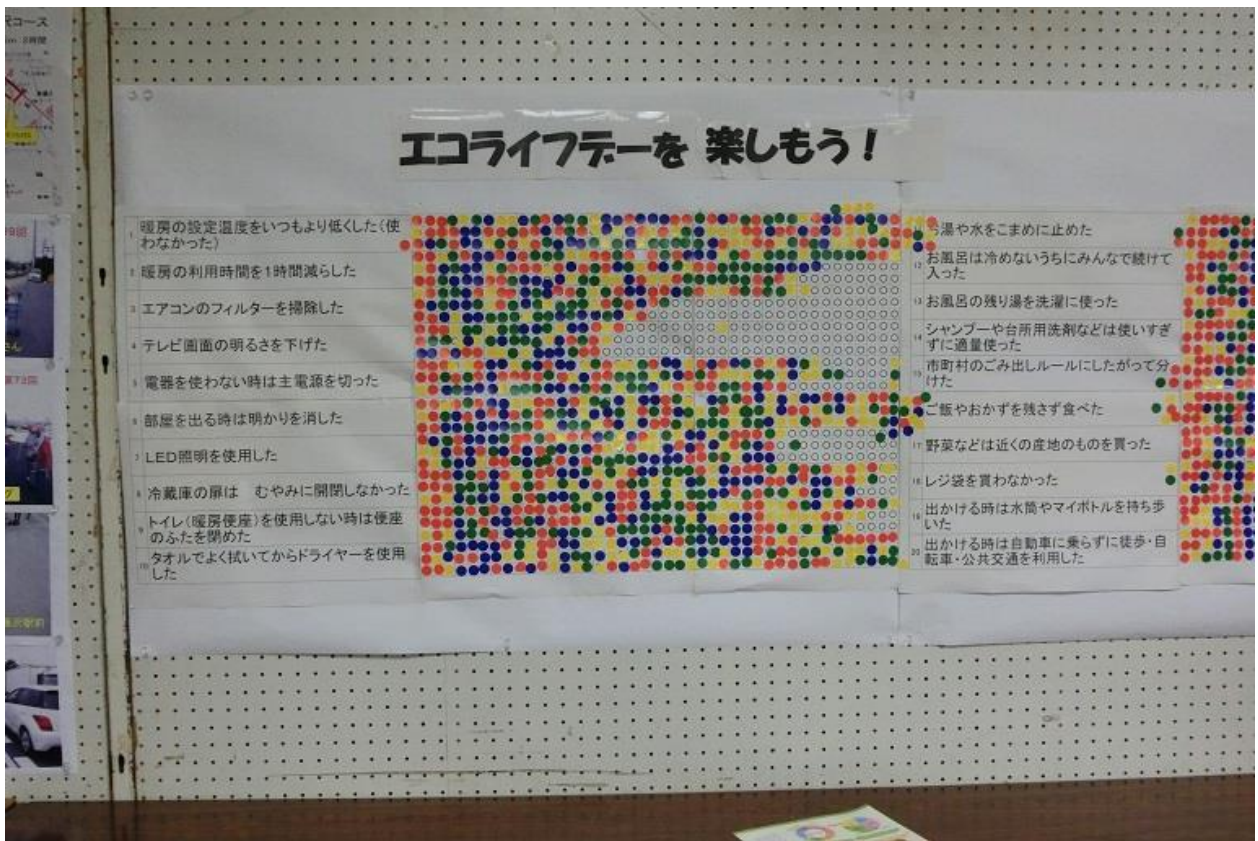
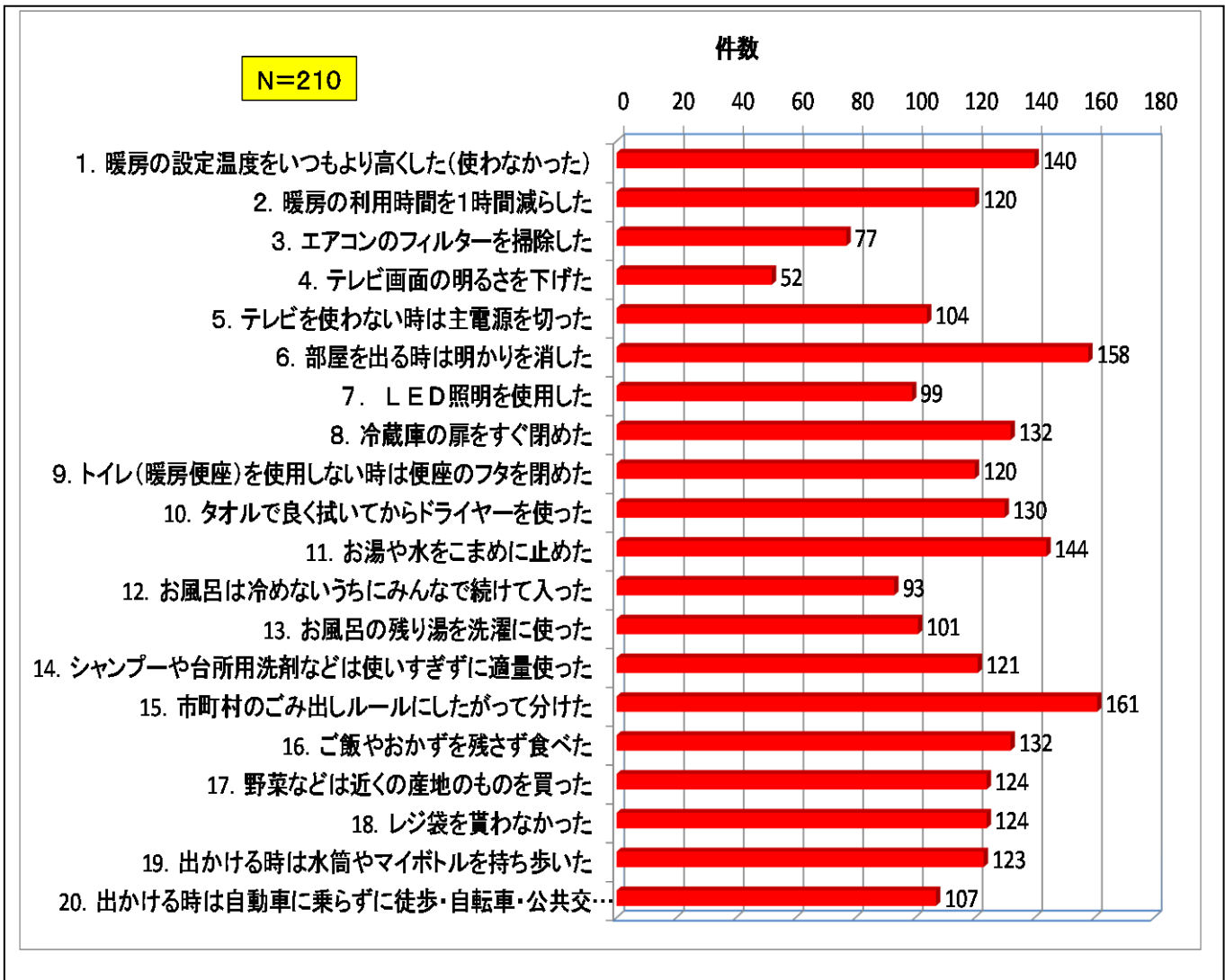


4000本のタバコにびっくり



2. エコライフデーを楽しもう (アンケート集計)

エコライフデーチェックシート2015冬バージョンより

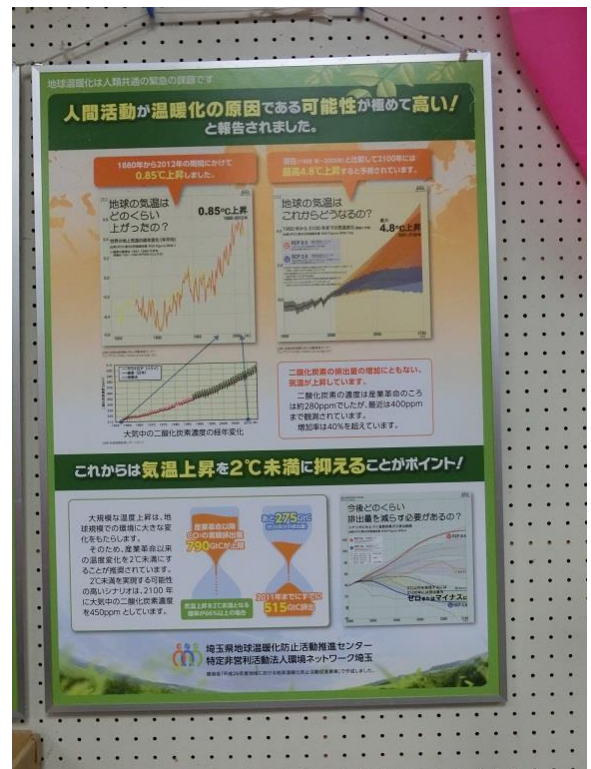




親子で参加の方が多かった



大塚衆議院議員、彼の夫人は丸川珠代環境大臣



感想など

- ・ごみひろい隊で集めたタバコを展示、4000本のポイ捨てタバコを展示、見てその多さに驚いた人が多かった。毎年ごみは減少しているのにタバコのポイ捨てが一向に減らない、少しでもタバコのポイ捨てがなくなることを願わずにはいられない。展示する意味もそこにあった。
- ・エコライデーチェックシートのアンケートに来場者に投票して頂いた。210名の参加があった。積極的にシールを貼りつける親子連れが目についた、子どもに説得されてシールを貼りつけする母親の姿を多く見かけた。学校では毎年実施されている行事だが親は初めて体験する人が多かった。
- ・大塚衆議院議員も参加、彼の夫人は丸川珠代環境大臣、丁度パリで開催中のCOP21に日本代表で参加のため子供面倒を見る人がいなくて困っているとの話があった。
- ・埼玉県地球温暖化防止活動推進センター発行のパンフレット「地球温暖化と私たちの暮らし」「スマートライフ～省エネのすすめ～」「スマートライフ冬のあったか省エネ生活」各150部準備したが全部配布することが出来た。又、啓発パネルを借用して展示した。温暖化の影響についてしばらく足を止めて見入る人も多かった。
- ・その他「携帯タバコケース」「JTの啓発品のティッシュペーパー」はほとんど全部配ることが出来た。
- ・今回もごみひろい隊のメンバーに大勢お手伝いして頂いた。最後の後片付けまで付き合ってくれた方が多くいた。感謝、感謝、ありがとうございました。

以上
本多進記